

さいごに

この教育プランは、子ども・地域・家庭・学校が

いっしょになって進めていくものです。

みなさん一人一人の「笑顔」と「わくわく」が、

明日の小金井をつくっていきます。

もし、もっとくわしくこの教育プランのことを知りたい場合は、

大人向けのがい要版や計画書の本編にも目を通してください!



けいかくしょ
計画書の
ほんべん
本編はこちら



おとなむ
大人向けの
がいようばん
がいよう版はこちら

だいしあすこがねいきょういく
第4次明日の小金井教育プラン

がいようばん
がいよう版(わかりやすい版)

れいわねんがっはっこう
令和8年3月発行

はっこうへんしゅう
発行・編集
こがねいしきょういくいんかい
小金井市教育委員会

〒184-8504

とうきょうとこがねいしまえはらちようさんちようめほんごう
東京都小金井市前原町三丁目41番15号 第二庁舎7階

でんわ
電話：042-387-9872(学校教育部庶務課)

だい
第4次

あすこがねい
明日の小金井

きょういく
教育プラン

ばんばん
がいよう版(わかりやすい版)

この冊子について

この冊子は、「第4次明日の小金井教育プラン」を分かりやすくまとめたものです。小金井市教育委員会が、みなさんの学校での勉強や生活、先生や地域の人たちとの関わりを、これからどうしていきたいのかをお伝えするものです。

スローガン

えがお
笑顔

いっぱい、

わくわく

いっぱい

えがお
笑顔いっぱい

じぶんすともひとたいせつ
自分のことが好きで、友だちやまわりの人を大切にできること

わくわくいっぱい

あたらきょうみじぶんまな
新しいことに興味をもち、自分から学びたくなること

ひとりひとり
一人一人のちがいを大切にしながら、

いっしょに学び、成長できる学校を目指しています。

1 新しい時代に必要なたても育てます

考える力・話し合う力・チャレンジする力を大切にします。

先生や友だちと話し合いながら、「なぜ?」「どうして?」を考える授業を進めます。

ポイント

- 自分の考えをもつ
- 友だちの意見を聞く
- 自分からすすんで学ぶ
- 環境のことも学ぶ



2 世界とつながる力を育てます

外国の言葉や文化にふれ、広い視野をもてるようにします。

読書や体験活動、文化行事を通して、感じたことを表現する力も育てます。

ポイント

- 英語など外国語に親しむ
- 本を読む、体験する
- 音楽や文化を楽しむ



3 デジタル社会も上手に生きる力を育てます

タブレットやパソコンを、正しく、安全に使う力を身に付けます。

便利さだけでなく、ルールや思いやりも学習します。

ポイント

- ICTを学習に生かす
- インターネットの使い方を考える

4 人権も大切にする心を育てます

だれもが大切にされる学校を目指します。自分も友だちも大切に、ちがいを認め合う心を育てます。

ポイント

- みんなの意見を大切に
- 大人も子どももいっしょに考える



5 一人一人の「困った」を支えます

学校に行きづらいとき、勉強や生活で困ったときに、安心して相談できるようにします。

ポイント

- いじめをしない、させない、ゆるさない
- 学校に行きづらいときの居場所づくり
- 一人一人の「困った」に合ったサポート



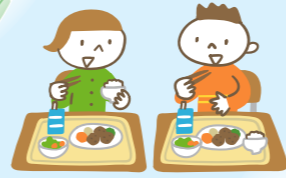
6 地域といっしょに学校をつくりま

地域の人や保護者と協力し、学校を支えます。

放課後の居場所づくりも大切にします。

ポイント

- 地域の人と交流・協力する
- みんなが安心できる学校生活



7 安全に過ごす力を育てます

地震や交通事故などから命を守るため、防災・安全教育を進めます。

ポイント

- 避難訓練を計画的に行う
- セーフティ教室(交通安全や不審者など)



8 健康と食も大切にします

運動や食事を通して、元気な体と心を育てます。

給食や食育も大切にします。

ポイント

- みんなが健康に気を付けて生活する
- おいしくて栄養バランスのとれた給食



9 先生が元気に働ける学校にします

先生が学び続け、働きやすい環境を整えることで、みなさんと向き合う時間を大切にします。

ポイント

- 先生を支援する計画をつくる
- 先生が働きやすい環境を整える



コラム 中学生ワークショップより

テーマ 「未来も自分らしく生きるために、これからの社会でどんな力が必要だと思う?」
自分たちで考えた「未来を生きるための力」

ワークショップでは、これからの社会の変化を自分たちのこととしてとらえ、次のような力を身に付けたいという意見が出ました。

「ICTを使いこなす力」

タブレットを単なる道具ではなく、自分の学びを深め、発信するために使いこなしたい。

「対話して解決する力」

正解がない問いに対しても、仲間や地域の人と話し合い、納得できる解決策を見つけた。

「自分と相手を大切にできる心」

自分の「らしさ」を好きになり、同時に周りの人の多様性も認め合える「ウェルビーイング」な状態を目指したい。

みなさん一人一人が未来を創る当事者として、学校や地域で自分の声を上げ、主体的に学んでいける環境を整えていきます。